

京都大学 こころの科学ユニット

産学連携コンソーシアム のご紹介



●2025年度 こころサイエンスカレッジ 全8回 （各回の掲載順は五十音順 ご講演タイトルは変更する可能性があります。）

テーマ	開催日時・方式	各回テーマ	講演 1 13:30-14:30 (第1回のみ12:30-13:30)	講演 2 14:40-15:40 (第1回のみ13:40-14:40)	ワーク 15:50-17:00 (第1回のみ14:50-16:00)
1. こころの科学基礎 ～生涯を考えるために～	第1回 <楽友会館(ハイブリット)> 10月29日(水) 12:30-16:00	脳と認知から考える生涯	▷明地 洋典 京都大学大学院 教育学研究科 教授 「発達から考える人間の本性」	▷月浦 崇 京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授 「生涯学－生涯を理解するための学際的アプローチ」	▷両講師によるディスカッション・グループワーク
	第2回 <オンライン> 11月12日(水) 13:30-17:00	生涯を通してこころを考える	▷高橋 雄介 京都大学 国際高等教育院 准教授 「発達軌跡のモデリング」	▷森口 佑介 京都大学大学院 文学研究科 教授 「子ども期の認知発達」	〃
2. 「生涯観」を考える	第3回 <オンライン> 11月21日(金) 13:30-17:00	生物学的老いと心理学的老い	▷亀山 隆彦 京都大学 人と社会の未来研究院 准教授 「仏教から考える老いの諸相と今日的意義：老いと輪廻の倫理的考察」	▷坂野 晴彦 京都大学 iPS細胞研究所 特命准教授 「認知症と生物学的な老い」	〃
	第4回 <オンライン or 東京> 12月3日(水) 13:30-17:00	フィールドに出て異なる見方を身につける①	▷金子 守恵 京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科 准教授 「フィールドワークで出会う人びとと生涯観：エチオピア女性職人の事例から」(仮)	▷比嘉 夏子 合同会社メッシュワーク 共同代表/人類学者 「人類学的なまなざしとともに生きる／働く---社会人にとっての人類学の学び」	〃
	第5回 <オンライン> 2月4日(水) 13:30-17:00	フィールドに出て異なる見方を身につける②	▷小西 賢吾 京都大学 人と社会の未来研究院 特定准教授 「フィールドワークと縁：世代をこえて「かかわり続けること」の意義」(仮)	▷松本 卓也 信州大学 理学部 助教 「野生チンパンジーとの比較から見えてくるヒトの生涯の特徴」	〃
3. ケアのための 仕組みと技術	第6回 <オンライン> 2月18日(水) 13:30-17:00	子ども・女性のケア	▷江川 美保 京都大学 医学部附属病院 助教 「女性のライフステージを通じた心身の健康と自律への道～変化の絶えないからだを生き抜くために～」(仮)	▷柴田 悠 京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授 「親子への公的ケアの効果」(仮)	〃
	第7回 <オンライン> 3月6日(金) 13:30-17:00	寄り添う技術	▷井上 昂治 京都大学大学院 情報学研究科 助教 「生成AI技術による傾聴・感情認識」	▷畑中 千紘 京都大学大学院 教育学研究科 准教授 「こころに寄り添う技術と技法（カウンセリングの現場から）」	〃
4. 特別回	第8回 <調整中> 調整中 13:30-17:00	企業における「こころの科学」	▷熊田 孝恒 京都大学大学院 情報学研究科 教授 (モデレーター)	★企業講師等 2名程度（調整中）	〃